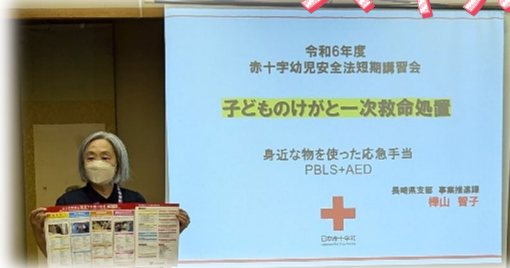


長崎医師保育サポートシステムは、長崎県内の子育て中の医師が仕事と育児を両立できるように、育児支援を必要とする医師へ、保育サポーターの情報提供・紹介を行い、医師の仕事と子育ての両立や就労継続を支援することを目的としています。おかげさまで、システム利用数は年々増加しており、これからも医師が子育てをしながらも目標や夢に向かって活躍できるよう、その一助になれば幸甚です。

医師の仕事と子育ての
両立を応援します！



保育サポーター スキルアップ研修会



講師：樺山 智子氏（日本赤十字社 長崎県支部）

2024.9.2

「子どものけがと一次救命処置-身近な物を使った応急手当-」を学ぶ

もしもの事故に備えて、サポート中に役立つ知識の習得・スキルアップのため、ハンカチやパンティストッキングなどの身近な物を利用したけがの手当や、乳幼児の一次救命について実践を交えて教えていただきました。

保育サポーター登録継続の確認を行いました！

2024年をもちまして、「長崎医師保育サポートシステム」は前身の「長崎県医師会保育サポートシステム」発足から10年が経過しました。この度、保育サポーターにご登録されている皆さまへ登録継続の意思確認を初めて行いました。皆さまご協力いただき誠にありがとうございますございました。登録当時の状況の変化等もあり、約100名の保育サポーターが登録抹消を希望されました。登録を継続される皆さまにおかれましてはこれからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

チャイルドシートをリニューアルしました！

チャイルドシートの耐用年数は10年といわれており、保育サポートシステム開設当初に購入したチャイルドシートが交換時期を迎えています。長崎県医師会と大学病院で3台購入しましたが、全て利用中で予備が無い
ため、迅速なリニューアルを目指し、寄附を募ることといたしました。多くの方々からご寄附をいただき、新たにチャイルドシートとジュニアシートを3台ずつ、計6台購入し、貸与中のものと交換をしています。



Combi

ジョイトリップアドバンスISOFIXエッグショックSA
身長76cmかつ月齢15カ月～150cmまで
★新安全基準R129適合★



※台数に限りがあるため、貸出しができない場合
もあります。その際は利用医師にご準備をお願い
しています。



Aprica

ライドクルーISOFIX
ブースターシートモード身長100cm～150cmまで
ブースタークッションモード身長135cm～150cmまで
★新安全基準R129適合★



DVD視聴による保育サポーター説明&講習

 説明・講習用DVDの貸出を行っています！

保育サポーターの登録を検討されている方は、センターまたは自宅で、説明・講習用DVDを視聴していただきます。

◆システムの概要説明

◆講習①『子どもの心理的サポート』

吉田 ゆり先生 長崎大学ダイバーシティ推進センター 元センター長
公認心理師・臨床心理士

◆講習②『こどもの応急処置～病院へ連れていく前に～』

長谷 敦子先生 長崎大学病院医療教育開発センター
長崎外来医療教育室 元室長・教授

いつでも受講可



お知り合いのご興味ある方をご紹介ください！

皆さまの声

2024年度に保育サポートシステムと関わりのあった皆さまから、メッセージをお寄せいただきました。貴重なご意見は、今後の運営に反映してまいります。ありがとうございました。

利用者（医師）の声

◆試験勉強や家事をしたい時に、生後7か月の子どものお世話をお願いしています。子育てをしながら専門医試験の勉強をするのは大変だったので、子どもをみていただいている間は勉強に集中することができ、とても助かりました。担当の保育サポーターさんは2人とも子育て経験があり、安心してお願いできます。身内が県内にいないため、急病時の保育園のお迎えなども今後お願いできたらと考えています。

◆週末、私が出勤した後、夫が当直明けで帰宅するまでの時間に自宅で子どもと過ごしていただいたり、同僚の体調不良で急遽出勤になった日に子ども達をみてもらえるおかげで、仕事がしやすくなっています。保育以外にも、保育園へ離乳食のお弁当を持参する際には、そのストック作りも手伝ってくださり、かなり負担が軽減されています。元々お願いしていること以上に家事を手伝ってくださって、とても優しい方で感謝しています。

◆1歳と4歳の子どもの夕方の食事とお風呂の介助、遊び相手をお願いしています。保育サポーターさんはいつも温かく接してくださり、子ども達も安心して過ごすことができます。上の子は、「今日●●さん来るの?」と楽しみにしています。特に助かっているのは、食事やお風呂の介助をとて丁寧に行ってくださいることです。今後も引き続きお願いしたいと考えています。温かいサポートに心から感謝しています。

保育サポーターの声

◆お母様と一番上のお子さんがお出かけになる間、下の2人のお子さんと一緒にお留守番をするサポートです。活動初日から明るく迎え入れてくれる愛らしいお子さん達で毎回楽しみです。活動を始めて4か月経ちますが、1歳のお子さんの目覚ましい発育状況を喜んだり、弟さんの妹さんに対する優しい振る舞いなどに目を細めたり、私自身も嬉しい刺激を受けています。素敵なご縁に感謝しながら今後も毎回気を引き締めてサポートしていきます。

◆週2回、お子さんをお風呂にいれたり、食事の介助、見守りをしていきます。お預かりの時は、けがをさせないように気を付けています。お子さんとの会話を楽しんだり、成長や可愛い姿に、毎回元気を貰い、心が満たされています。医師やそのご家族の支えになれたら良いなという思いから、資格を持たず、子育て経験しかない中サポートを始めましたが、今ではご家族の皆さんに受け入れて頂き感謝しています。

◆家事支援を週4日程度と、保育園の登園サポートを月1~2回程度しています。私自身、小中学生の子育て中のため、学校行事などでサポートのお休みを申し出ても快く受けくださり、活動は、日々とても楽しいです。お子さんからは、いつも笑顔と喜びを貰っています。誰かのためにはと思いスタートした活動でしたが、今では自分の楽しみや喜びになっています。これからも、この活動を続けていきたいです。

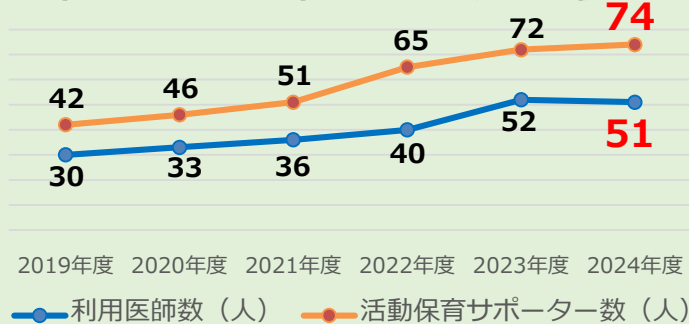
2024 年度

活動状況

2024/4/1～2025/2/10現在

2024年度	利用者 (医師)	保育 サポーター
新規登録数	14名	30名
登録総数	78名	173名
うち利用/活動実数	51名	74名
資料請求数	22件	50件

利用医師・活動保育サポーター推移



主な活動内容

活動回数の月平均は280回で、
保育+家事支援など、定期での利用も増えています。

- ・ 医師宅やサポーター宅での保育
- ・ 保護者在宅中の乳児見守りや保育、沐浴の補助
- ・ 送迎のみ（保育園、幼稚園、習い事、学童等）
- ・ 保育園、幼稚園、学童へのお迎え+その後の保育
- ・ 病児保育（医師宅での病児、病後児保育等）
- ・ その他（外遊び、外出先や行政施設での保育等）など

+ 保育と併せて家事支援（掃除、洗濯、食事作り等）を行う場合もあります。



利用中の医師と活動中の保育サポーターの皆さまへ

2025年3月活動分までの「活動報告書」は、**4月4日（金）までに必ずご提出ください。**

（難しい場合は、期日までに電話かメールでご報告ください。）

※各機関へ詳細な実績報告が必要なため、ご協力をお願いします。

医師の皆さまへ

◆2025年度の登録継続確認はgoogleフォームで行います。**回答期限は3月10日（月）です。**

※登録医師全員へメールでご案内済みです。

右記QRコードからも回答可能です。《QRコード》

登録内容(住所、勤務先、支援を受ける子どもの人数など)に変更がある場合は
随時センターまでご連絡ください。



保育サポーターの皆さまへ

◆登録内容（住所、活動可能な時間帯など）に変更がある場合や、登録抹消をご希望の場合はセンターまでご連絡ください。

◆円滑な相互連絡のため、**メールアドレスの登録にご協力をお願いします。**スマートフォンやパソコンから下記へメールを送信ください。

宛先：info01@nagasaki-ajisai.jp

【長崎医師保育サポートシステム】

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1 TEL&FAX 095-819-7979



<Webサイト>